

止めましょう！
テロも戦争も！

日本共産党北区議会議員
さがらとしこ

区政レポート

2014.6.17.No.1237

ご相談はお気軽に
TEL とも **3905-0970**
FAX

さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

日本共産党議員団
区役所内 3908-7144
<http://www.kitanet.net.jp/~kyoukita/>

「日本は憲法9条のもと、70年近く戦争をしない国として、世界の信頼をえていた。それが今、戦後最大のピンチにある。一方、安倍首相の暴走が、国民の怒りと運動をあげている。ピンチをチャンスに、平和憲法を守り、生かそう」と宇都宮さん



～2014年6月8日(日)の午後～
会場の赤羽北区民センターは満席。
宇都宮健児弁護士の講演に、びきこまれ、勇気と確信もてました。

「軍都から平和都市北区へ。この歴史とたたかいに誇りをもって、安倍政権の暴走ストップへ、力をあわせましょう。」
◎私は、北区の女性史(冊子)を手にあひさりました。

今夕、6時30分～
日比谷野外音楽堂
緊急集会 閣議決定
やめよ
今が大事。私も参加した。



2014年 北区議会第2回定例会 議会傍聴のご案内

●日本共産党の本会議質問をお聞き下さい



代表質問 6月19日(木)午前11時頃

のの山 けん 議員

1. 安倍政権の暴走政治に対する区長の認識を問う
2. 北区基本計画2010の改定にあたって
3. 北区経営改革「新5か年プラン」の改定にあたって
4. まちづくりに住民参画の原則を貫くこと



個人質問 6月20日(金)午前10時30分頃

八百川 孝 議員

1. 「木密不燃化10年プロジェクト」による「特定整備路線」について花川区長の姿勢を問う
2. 埼京線地下化実現のための花川区長の努力について
3. 十条駅前西口再開発見直しについて、いま北区が果たすべき責任を問う



個人質問 6月20日(金)午後4時頃

宇都宮 章 議員

1. 「子ども・子育て支援新制度」の導入は強行しないこと。本格実施の際には、子どもの権利保障を基本に、区の保育事業の水準を維持・拡充せよ
2. 区内文化団体等に対する施設使用料の軽減策の拡充を
3. 日本製紙物流用地および廃止となる北王子支線・引込線は近隣地域の諸課題の解決のために
4. 街角に災害時の避難の際に役立つ、わかり易い掲示を
5. 障がい者グループホームの建設促進に向けて

※傍聴の際は、区役所第1庁舎4階の区議会事務局で手続きをして下さい。議事により時間が前後することがあります。

日本共産党北区議員団 北区王子本町 1-15-22 ☎ 3908-7144

集団的自衛権 解釈改憲認められない

広がる声・行動

集団的自衛権の行使容認に執念を燃やす安倍内閣。「他国に対する武力攻撃が発生」した場合でも無限定に自衛隊が武力行使をできる「要件」までつこうとしていきます。国会審議などで積み上げてきた憲法解釈を一内閣が勝手に破壊しようとする異挙に対し、日本共産党や民主団体はじめ、各地の弁護士会、各界各層で反対の声が大きく広がっています。

弁護士会

日本弁護士連合会（日弁連、村越進会長）はじめ、少なくとも46弁護士会・連合会などは、会長声明や決議で集団的自衛権行使容認の動きに反対を表明。シンポジウムやパレードにたちあがっています。

横浜弁護士会、日弁連、関東弁護士連合会は12日夜、横浜市で憲法問題シンポジウムを開催。1100人定員の会場が満席でした。

横濱弁護士会の小野毅会長は、解釈改憲による集団的自衛権行使容認は「法律家として許せない」とのべ、17日に行うパレードへの参加を呼びかけました。

埼玉弁護士会は9日、さいたま市で、集団的自衛権の行使容認に反対するパレードを行いました。市民団体も呼びかけに応え、55

声明や集会 各界各層 次つき

0人が参加しました。

大阪では7月6日、扇町公園で、大阪弁護士会主催の野外集会「平和主義が危ない！秘密保護法廃止！！」が予定されています。

日弁連は5月30日、「立憲主義及び徹底した恒久平和主義に反するものとして、強く反対する」と決議しました。

九条の会 学者 宗教者

「九条の会」は発足10周年を迎えた10日に「集団的自衛権と憲法9条」と題して講演会を開き、東京・渋谷公会堂を満席にしました。全国で7500にまで増えた「九条の会」が多彩な行動を展開しています。

憲法学者だけでなく文学や哲学など幅広い分野の学者・研究者の呼びかけでつくれた「立憲デモクラシーの会」（4月18日結成の

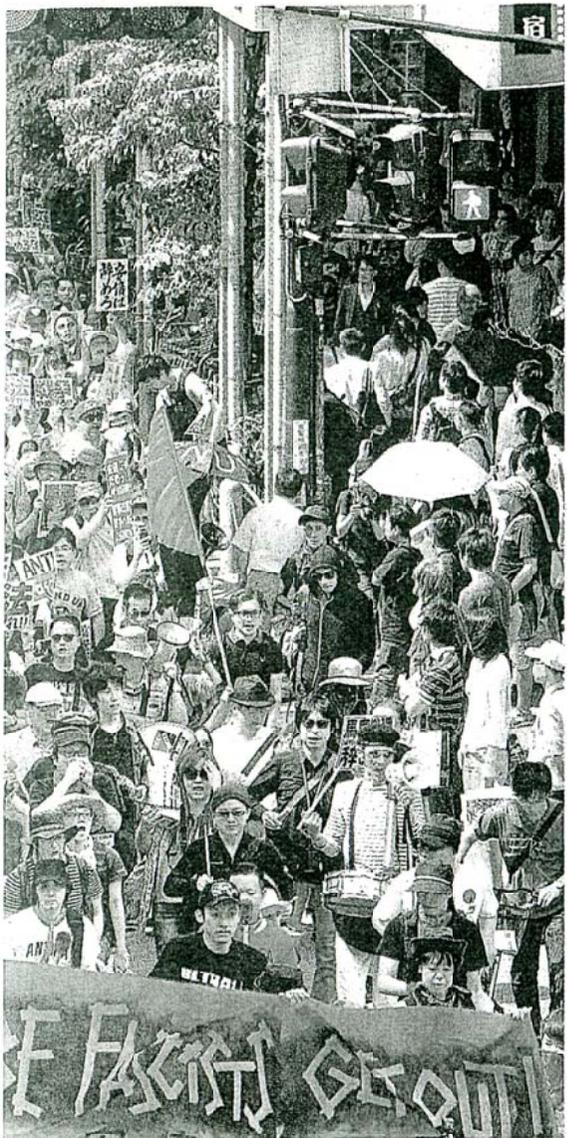
賛同者は10000人を突破。9日には国会内で記者会見を開き、呼びかけ人から「声を上げるべき決定的な時期に入った」との声が上がりました。

宗教界では真宗大谷派が最高議決機関「宗議会」で「集団的自衛権の行使容認に反対する決議」を全会一致で採択（10日）。「集団的自衛権の行使容認への動きに対して、深い悲しみと大きな危惧を覚え、強く反対の意思」を表明。宗派を超えた共同アピール「集団的自衛権の行使に反対し、いのちと憲法9条を守ろう」には5238人の賛同が寄せられています。

劇作家 映画演劇人

日本劇作家協会（坂手洋二会長）は13日、昨年出された日本弁護士連合会の「集団的自衛権の行使容認に反対する決議」に賛同を表明する、との声明を出しました。声明では「表現者として、論理的に破綻し、手続きも全て無視した解釈改憲という憲法違反を許すわけ

にはいきませんし、今後も広く国民世論に働きかけていきます」とのべています。映画演劇労働組合連合会（金丸研治委員長）は12日、声明「集団的自衛権の行使容認は断じて許さない」を発表。集団的自衛権の行使容認は、自衛隊のみならず、国民の平和的生存権の蹂躪、剥奪に直結すると厳しく抗議。阻止に向け全力でたたかうと表明しています。



「やめろ。憲法守れ」とリズムに合わせて抗議の声を上げた「怒りのドラムデモ」の参加者=14日、東京都新宿区



「安倍政権はもういっとうと訴えたパレード」14日、東京・銀座